

広島小1女子殺害・控訴審始まる (2/2ページ)

2007.11.8 22:10

[木下あいり](#)ちゃんの父、建一さん(40)は妻とともに法廷の最後尾で傍聴。1審では「被告を見せたくない」との思いからハンカチで覆っていた遺影は、包まずに手元に置き、写真の中のあいりちゃんとともに審理の行方を見守った。検察官が「(あいりちゃんは)家族の愛する宝物であり、かけがえのない存在だった」と陳述すると、うっすら目に涙を浮かべていた。

一方、ヤギ被告は白のセーターに長ズボン姿で、昨年7月の1審判決時に比べややふっくらした印象。顔を紅潮させて涙ぐんだり、大きく息を吐き出したりして落ち着かない様子だった。

閉廷後、建一さんは「ヤギ被告にはこれが最後だと思って、正直に事実を話してもらいたい。うそだと分かる発言はやめてほしい」とのコメントを出した。